

平成 29 年 10 月 23 日

港湾局産業港湾課

「みなとオアシス大阪港・天保山」が新たに登録されます

～ 大阪府大阪市における「みなと」を核とした地域振興に向けて ～

平成 29 年 10 月 29 日に「みなとオアシス大阪港・天保山」（大阪府大阪市）が 102 箇所目のみなとオアシスに登録されます。大阪でも有数の集客施設が立地し、増加するクルーズ旅客の受け入れ地としても期待される「大阪港」において、観光客との交流を促進し、地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。

国土交通省港湾局では、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を「みなとオアシス」として登録してきており、平成 15 年からこれまでに全国で 101 箇所が登録され、地域の活性化に寄与しています。

この度「みなとオアシス大阪港・天保山」を国土交通省港湾局長が登録し、102 箇所目となるみなとオアシスとして活動を開始することとなりました。「みなとオアシス大阪港・天保山」の代表施設である「天保山西岸壁船客待合所」の周辺は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが立地する此花（このはな）区との航路の発着点となっており、クルーズ船入港時のイベントが行われるなど、多くの方が訪れる大阪市の観光拠点となっています。

また、同オアシスの構成施設である「Glion Museum」や「天保山公園」等はそれぞれ特徴的な観光資源を有する施設となっており、これらが一体的に活動を行うことにより、さらなる賑わい創出を行い、効果的な地域振興に寄与することが期待されます。

※ みなとオアシス： 旅客船ターミナル、文化交流施設、みなとの資料館、情報提供施設、地元産品の物販施設や飲食施設などで構成されています。
「みなとオアシス大阪港・天保山」の詳細は別紙－1、「みなとオアシス」の詳細は別紙－2をご参照願います。



みなとオアシス標章（シンボルマーク）

<問い合わせ先>

港湾局 産業港湾課 担当：的野、隅田

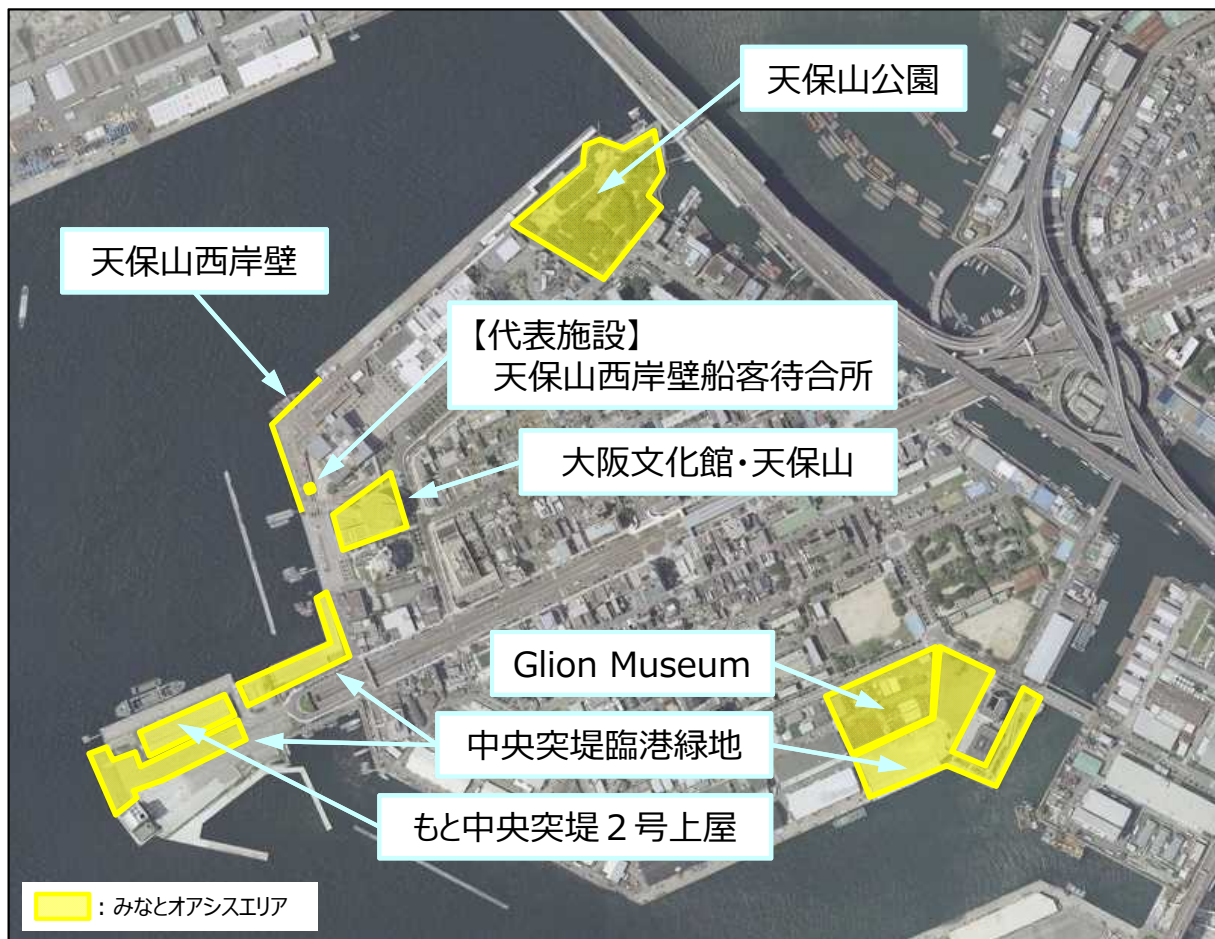
Tel: 03-5253-8111（内線 46-452、46-453）

03-5253-8672（直通）

Fax: 03-5253-1651



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



【基本情報】	
設置者	大阪市港区
運営者	築港・天保山にぎわいまちづくり実行委員会
所在港湾	大阪港（国際戦略港湾）
港湾管理者	大阪市

黄色い枠：みなとオアシスエリア

【構成施設】



Glion Museum

【主なイベント】



天保山まつり



天保山さくらまつり



訪船セレモニー

『みなとオアシス』の概要

- 「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を、国土交通省港湾局長が登録したものの。
- 全国 102 箇所の「みなとオアシス」を登録している。

機能

- 地域住民、観光客、クルーズ旅客等が交流及び休憩できる機能
- 地域の観光及び交通に関する情報の提供機能
- その他（災害支援機能、商業機能等）

設置者

- 市町村
- 港湾管理者
- NPO団体 ほか

支援内容

- みなとオアシス標章（シンボルマーク）の使用
- 国土交通省・地方整備局等のホームページ等による広報
- 地図への掲載や標識の設置の支援
- その他みなとの振興に関する各種支援



「みなとオアシス」における地域振興イベント

全国のみなとオアシス

